



LOOK FORWARD

未来をともに進もう。

名古屋学院大学は、2014年に創立50周年を迎えます。

シンボルマークとスローガン



LOOK FORWARD

未来をともに進もう。

シンボルマーク

キリスト教主義大学のシンボルである十字架をモチーフにしたデザインです。十字架によって分けられた4つのスクエアは、「大学」と、大学を取り巻く「地域」、「産業界」、「国際社会」を表現し、それら4つがつながりあって1964年から50年、そして「輝く未来」を切り拓いていく大学の姿を表現しています。

スローガン

「未来に目を向ける」を意味する英語をスローガンとして設定。充実したサポート体制があるからこそ、誰もが「前向き」に一歩ずつ、未来の可能性を広げる力を身につけることができる大学であることを表現しました。また、50周年という節目の年に、さらなる飛躍をめざして進化し続けていく大学としての姿勢を表しています。書体は、視認性に優れ、洗練された明朝系を使用。「0」を重ねることで、「つながり」や「共に」という「連携」や「連帯感」を表現しています。

記念施設



瀬戸キャンパス 50周年記念 体育館リニューアル

瀬戸キャンパス体育館は、広いメインアリーナや卓球場、柔道場、大小のトレーニング室等を有する総合体育館であり、授業はもちろんのこと、地域住民の方々に対して健康運動教室を開催する等、本学の特色をいかした地域・社会貢献の場にもなっています。学部構成に合わせた利用環境に整備するとともに、スポーツ・福祉の拠点という瀬戸キャンパスの位置づけによりふさわしい建物となるべく、大規模なリニューアルを行いました。



名古屋キャンパス 50周年記念棟「希(のぞみ)館」(2015年1月完成予定)

名古屋キャンパス移転から7年が経過し、学生数増加や少人数教育を展開していくうえでの教室稼働率が高まりつつあり、良好な環境に整備するため、名古屋キャンパスに50周年記念棟を新たに建設します。新校舎には様々なクラスサイズの教室をはじめ学生支援の拠点となる教育学習センター・学生支援センター、学生が自主的に活動するスペースを集約して学生サポート体制の向上を図ります。その他、総合研究所や入学センター、レストラン等が配置されます。今後も高等教育の担い手として、社会的責任を果たし、さらに教育力を強化するため、より一層充実した教育環境を構築します。

記念イベント

50周年を記念した各種イベントを開催します。式典、講演会等に加えて、在学生を対象に募集した企画も多数開催する予定です。

記念事業募金

創立50周年事業の1つとして、50周年記念棟建設募金を掲げております。

詳しくは、名古屋学院大学50周年記念サイトをご覧ください。